

平成30年度第1回千歳市地域協議会次第

- ・日 時：平成30年8月25日(土)10時00分～
- ・場 所：祝梅コミュニティセンター

1 開 会

2 あいさつ

北海道総合政策部交通企画監 黒田 敏之
千歳市企画部長 伊賀 宗徳

3 議 題

- (1) 住宅防音対策の進捗状況等について
- (2) 地域振興対策の進捗状況等について
- (3) 新千歳空港周辺地域振興基金について
- (4) 平成29年度航空機騒音測定結果について
- (5) 新千歳空港における最近の動向について
- (6) その他

4 閉 会

<配付資料>

- 資料1 住宅防音対策の進捗状況等について
- 資料2 地域振興対策の進捗状況等について
- 資料3 新千歳空港周辺地域振興基金について
- 資料4 平成29年度航空機騒音測定結果について
- 資料5-1 新千歳空港における最近の動向について
- 資料5-2 道内空港運営の民間委託について
- 資料5-3 新千歳空港と市内を結ぶ空港路線バスの運行について

住宅防音対策の進捗状況等について【千歳市】

1 平成 29 年度の実績について

区分	助成申込・内定件数	工事实績件数	翌年度件数 (H30)
一般住宅	148	127	21
(世帯数)	(191)	(170)	(21)
集合住宅	3	3	0
(世帯数)	(12)	(12)	(0)
計	151	130	21
(世帯数)	(203)	(182)	(21)

2 平成 30 年度の実施計画について

区分	H30 予算分	H29 繰越分	計
一般住宅	82	21	103
(世帯数)	(82)	(21)	(103)
集合住宅	12	0	12
(世帯数)	(87)	(0)	(87)
計	94	21	115
(世帯数)	(169)	(21)	(190)

3 平成 30 年度の現地調査について

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	計
一般住宅	9	25	24	25	40	0	42	165
集合住宅	16	11	11	6	8	0	8	60
計	25	36	35	31	48	0	50	225

※ 4 月～7 月は実施世帯数、8 月以降は予定世帯数。

4 冬期施工の促進について

(1) 実施の理由

- ・現地調査等で実施時期を確認する際、冬期の工事に関して、「冬場の工事はやりたくない」、「良い時期にできれば、今すぐでなくてもよい」の意見が多い。
- ・一方で、工事の優先順位が低い方からは、「一日でも早く工事をして欲しい」といった切実な声あげられている。
- ・このことから、冬期の工事を少しでも実施できれば、工事全体の進捗を早めることができる。
- ・そのため、今年度より予算の範囲内において、冬期間でも工事を希望する方がいれば、受付順で工事を実施する制度を設け、事業の一層の円滑な進捗を図りたい。

(2) 施工の条件

- ・設計監理会社、施工会社の了解を得たもので、2月までに完了する工事であること。

(3) 対象工事

10月から2月までに施工・完了する防音建具機能復旧工事、新規住宅防音工事、住宅防音対策の補完工事、千歳市空港周辺生活環境等対策基金事業を対象とする。

(例) 内窓やエアコンの設置、塗装等を要しない工事、屋内での工事など

(4) 募集方法

- ・ホームページ、回覧板で周知し、10月から1か月間募集する。
- ・希望者は、冬期施工申込書を（公財）新千歳空港周辺環境整備財団に提出する。

(5) その他

- ・当初予算の範囲内で実施（工事の繰越などで発生した予算残で対応）。そのため、予算残額によっては、工事ができない場合がある。
- ・工事着工の順位は、基本的に受付順とする。
- ・工事の希望は、単年度限りの取扱いとする（翌年度には繰越しない）。
- ・工事内容によっては、寒さ等により日常生活に支障がある。

地域振興対策の進捗状況等について

(千歳市空港周辺地域生活環境等対策基金)

1 事業の概要等

区 分	内 容
基金の 総 額	26億円(毎年2.6億円を財団に積立→10年間で造成) ※ 道と千歳市から基金造成補助金として財団に支出
基金 による 事 業	千歳市空港周辺地域生活環境等対策基金の設置及び助成金交付要綱・要領 ① 防音機能維持・拡充等対策事業 ～ 生活環境の安定・向上に資する工事 原則、住宅防音工事(本体工事・補完工事)とセットで実施 ② 防音機能確保対策事業 ～ C工法の区域のうち、合意書で示した区域において、B工法に嵩上げする工事 ③ 生活環境整備等事業 ～ 地域における調和ある発展のための施設整備等

2 事業の執行状況等

項 目	H28年度 (実績)	H29年度 (実績)	H30年度 (見込)	合 計
歳 入 A	260,000,000	260,000,000	260,000,000	780,000,000
執 行 額 B	55,997,166	210,349,695	160,071,599	426,418,460
繰 越 額 A-B	204,002,834	49,650,305	99,928,401	353,581,540

3 事業の進捗状況等

事業名	進捗状況	予算(執行)額		
		H28(実績)	H29(実績)	H30(予定)
防音機能維持・拡充等対策事業 防音機能確保対策事業	H28(実績)～ 52件 H29(実績)～152件 H30(見込)～100件	5,200万円	1億5,029万円	1億円
生活環境整備等事業				
根志越Iカ-J`対策協議会(根志越) ～ 根志越温泉施設改修事業	H29年度整備完了 (H29.11月 完成)		6,000万円	
根志越Iカ-J`対策協議会(中央部) ～ 中央釜加線道路整備事業	市で遊水地の整備 後、実施予定			
駒里連合会 ～ 駒里町内会館改修等事業	H30年度整備完了 (H30.8月 完成)			6,000万円
祝梅町内会 ～ 祝梅第一道路整備事業	H28年度整備完了 (H28.12月 完成)	400万円	6万円	7万円
合 計		5,600万円	2億1,035万円	1億6,007万円

新千歳空港周辺地域振興基金について

■基金概要

造成目標額	平成28年度末 造成済額	平成29年度 新規造成額	平成29年度末 造成済額
30億円	19億265万円	845万円	19億1,110万円

- ・道内で事業を展開する企業を中心に約60社に協力を要請。
- ・平成28～29年度で15社から総額7,240万円の寄附表明。
- ・そのうち平成29年度は8社から845万円の寄付金の納入。

【主な寄附企業】

(株)ニトリ	(株)JTB北海道
伊藤組土建(株)	(株)近畿日本ツーリスト北海道
(株)ツルハホールディングス	(株)日本旅行北海道
(株)アインホールディングス	(株)リクルート北海道じゃらん
(株)サツドラホールディングス	YKKAP(株)
(株)ラルズ	北海道中央バス(株)
(株)ローソン	(株)AIRDO

■基金造成に向けた取組

- ・昨年に引き続き、道内で事業を展開する企業を中心に協力を要請中。
- ・中でも直接的なメリットを受けている深夜便を運航しているエアラインに対して、協力を改めて要請。
- ・基金の確保に向け、経済界等と協議を続ける。

平成29年度航空機騒音測定結果について

資料 4

■ 平成29年度民航機Lden値

「新千歳空港の24時間運用に関する合意書」の確認事項に基づく、平成29年度の民航機Lden値の状況は次のとおりです。

(Lden値単位：dB)

区域	設置	測定局	24時間運用 対策区域	24時間 予測W	(参考) Lden換算値	平成29年度		平成28年度	
						年間Lden値	民航Lden値	年間Lden値	民航Lden値
千歳市	北海道	東郊	区域外	59		59	45	59	45
		梅ヶ丘	75～85W	75	62～70dB	59	58	59	57
		富丘	区域外	51		53	43	54	43
		稲穂	区域外	—		60	45	60	45
		根志越東	70～75W	70	57～62dB	56	56	56	54
		旭ヶ丘	75～85W	78	62～70dB	60	60	61	59
		駒里	補完 (<70W)	58	57dB未満	51	50	52	51
		あけぼの	準対 (<70W)	69	57dB未満	57	49	59	49
		弥生公園	75～85W	74	62～70dB	59	58	59	57
	千歳市	青葉丘	区域外	66		65	47	66	50
		住吉	区域外	60		64	48	64	50
		東雲	区域外	56		62	45	63	46
		寿	75～85W	76	62～70dB	61	61	60	59
		北斗	区域外	51		53	38	53	39
		里美	区域外	45		43	32	46	38
		駒里東	補完 (<70W)	—	57dB未満	48	47	48	47
		根志越南	補完 (<70W)	—	57dB未満	58	49	58	49
		苫小牧市	北海道	植苗	75～85W	74	62～70dB	58	58
ウトナイ	補完 (<70W)			69	57dB未満	53	52	53	51
美沢	補完 (<70W)			64	57dB未満	48	48	48	48
湖畔	70～75W			73	57～62dB	57	58	56	57
斉藤宅	補完 (<70W)			66	57dB未満	47	47	46	46
植苗公園	70～75W			—	57～62dB	54	54	53	53
勇払	区域外			64		50	50	50	50
沼ノ端東雲	準対 (<70W)			—	57dB未満	53	53	53	52
勇払東	区域外			—		50	51	50	51
苫小牧市	琥珀荘		70～75W	70	57～62dB	53	53	52	51
	丹治沼		75～85W	78	62～70dB	58	58	58	58
	沼ノ端東		補完 (<70W)	68	57dB未満	54	54	54	54
	沼ノ端		補完 (<70W)	67	57dB未満	52	50	52	49
	植苗会館		70～75W	69	57～62dB	52	51	50	49

【参考】 Lden57dB=WECPNL値70、Lden62dB=WECPNL値75

○ 民航機Lden値の算出方法について

- ・新千歳空港周辺における航空機騒音の監視は、環境基準の評価を目的として、新千歳空港及び隣接する千歳飛行場を使用する航空機の騒音を測定することにより行っていることから、民航機の騒音だけを識別したり分離して把握することは困難である。
- ・そのため新千歳空港を離着陸する航空機の騒音を把握する方法として、千歳飛行場に係る自衛隊機（ジェット戦闘機）の離着陸のなかった日を民航機の航空機騒音を測定した日とみなし算出対象とし、対象日毎のLdenの全ての値をパワー平均し、これを民航機の年間Ldenとしている。
- ・平成29年度の集計対象日数は136日（約3分の1）である。（平成28年度：129日）

○ パワー平均値について

- ・環境基準に係る航空機騒音の評価も、測定された1機毎の単発騒音暴露レベルから1日毎のLden値を算出し、1年間のその全ての値をパワー平均して行うこととしている。

$$L_{den} = 10 \log_{10} \left(\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N 10^{L_{deni}/10} \right)$$

(計算式)

Lden：パワー平均値
Ldeni：各データ値
N：測定日数

新千歳空港における最近の動向について

1 深夜・早朝時間帯における国内定期便

(H30年夏ダイヤ：平成30年3月25日(日)～平成30年10月27日(土))

航空会社	路線・運航時刻	運航日等	備考
JAL	羽田 20:30 → 新千歳 22:00	毎日	7～8月は5分遅着
	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	3/25～10/26の間、85便運航	3～6, 9～10月は5分早着
	新千歳 21:45 → 羽田 23:30	3/25～10/26の間、85便運航	7～8月は5分遅発
ANA	新千歳 21:50 → 羽田 23:30	毎日	
	羽田 20:40 → 新千歳 22:15	毎日	8/9～24は10分遅発着
	関西 20:20 → 新千歳 22:10	毎日	
	羽田 01:05 → 新千歳 02:45	3/25～10/27の火～土曜日	貨物便
	新千歳 01:50 → 羽田 03:00	3/25～10/27の火～土曜日	貨物便
SKY	羽田 20:30 → 新千歳 22:05	毎日	
	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	7/13～10/27の毎日(7/27, 31, 8/3除く)	新規運航便
	羽田 21:30 → 新千歳 23:05	7/13～10/27の毎日	
	新千歳 00:10 → 羽田 02:00	7/14～10/27の毎日	
	新千歳 01:10 → 羽田 03:00	7/14～10/27の毎日(7/28, 8/1, 4除く)	新規運航便
ADO	仙台 20:45 → 新千歳 22:00	毎日	
	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	毎日	
	羽田 21:30 → 新千歳 23:10	期間中25便運航(3月4便、4月11便、7月6便、8月4便)	4/6, 8, 13, 15, 22は25分遅発着
	新千歳 22:20 → 羽田 23:55		
VNL	成田 20:15 → 新千歳 22:05	毎日	

(JAL:日本航空、ANA:全日本空輸、SKY:スカイマーク、ADO:AIRDO、VNL:バニリア)

2 深夜・早朝時間帯における国際臨時・チャーター便 (平成30年8月末現在)

国・方面		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
インドネシア	ジャカルタ	1			
	デンパサール	1			
韓国	仁川(インチョン)	2			
	清州(チョンジュ)		7		
	務安(ムアン)		1	2	4
	済州(チジュ)			1	2
グアム	グアム	2	2		
フィリピン	マニラ				1
合計		6	2	3	5

道内空港運営の民間委託について

北海道内7空港特定運営事業等実施方針 (平成30年3月29日策定・公表)

本事業の概要

○ 事業期間

- ・ 30年間（＋不可抗力延長で最長35年間）

○ 事業方式

- ・ 運営権者は、国が管理する新千歳空港・稚内空港・釧路空港・函館空港、地方公共団体が管理する旭川空港・帯広空港・女満別空港の運営を実施（実施方針の策定・実施契約の締結は管理者毎に実施）
- ・ 運営権者は、着陸料その他の収入を設定・收受し、これらの収入により事業実施に要する費用を負担する（国管理4空港については原則すべての費用を運営権者が負担するが、地方管理3空港については公的負担を伴う「混合型」の制度設計とする）

○ 運営権者からの提案を求める事業（提案事業）

- ・ 航空ネットワーク・道内航空ネットワークの充実強化に関する事業
- ・ 北海道の広域観光の振興に関する事業
- ・ 地域との共生に関する事業

○ 運営権者の責任の履行確保に関する事項

- ・ 4管理者共通化の枠組みによりモニタリングを実施
- ・ 提案事項や要求水準を遵守しない事態が続いた場合に、4管理者全ての契約解除を念頭に対処できる包括的な仕組みや4管理者間協議の場を構築

○ 運営権対価等

- ・ 運営権対価一時金（ゼロ円を上回る金額を提案）と運営権対価分割金（24億円/年×30年間）を国に支払う
- ・ 地方管理3空港は、公的負担額の削減額について空港毎に提案を受ける

運営権者の募集・選定

※スケジュールは現時点での想定であり、今後、変更があり得る

○ 優先交渉権者選定手続

(H30.4～H31.7)

- ・ 有識者等で構成する審査委員会により審査（国が設置する委員会により7空港の提案内容を一体的に審査）
- ・ 応募者が一定の参加資格要件を満たしているかを確認の上、提案内容を2段階で審査
- ・ 道内7空港のマーケティング力の底上げ・航空ネットワークの充実を図り、地域と連携した広域観光の振興を含めた地域経済の活性化に資する者を総合的に判断のうえ優先交渉権者を選定
- ・ 優先交渉権者が設立したSPCと管理者毎に実施契約を締結、所要の引継ぎを実施

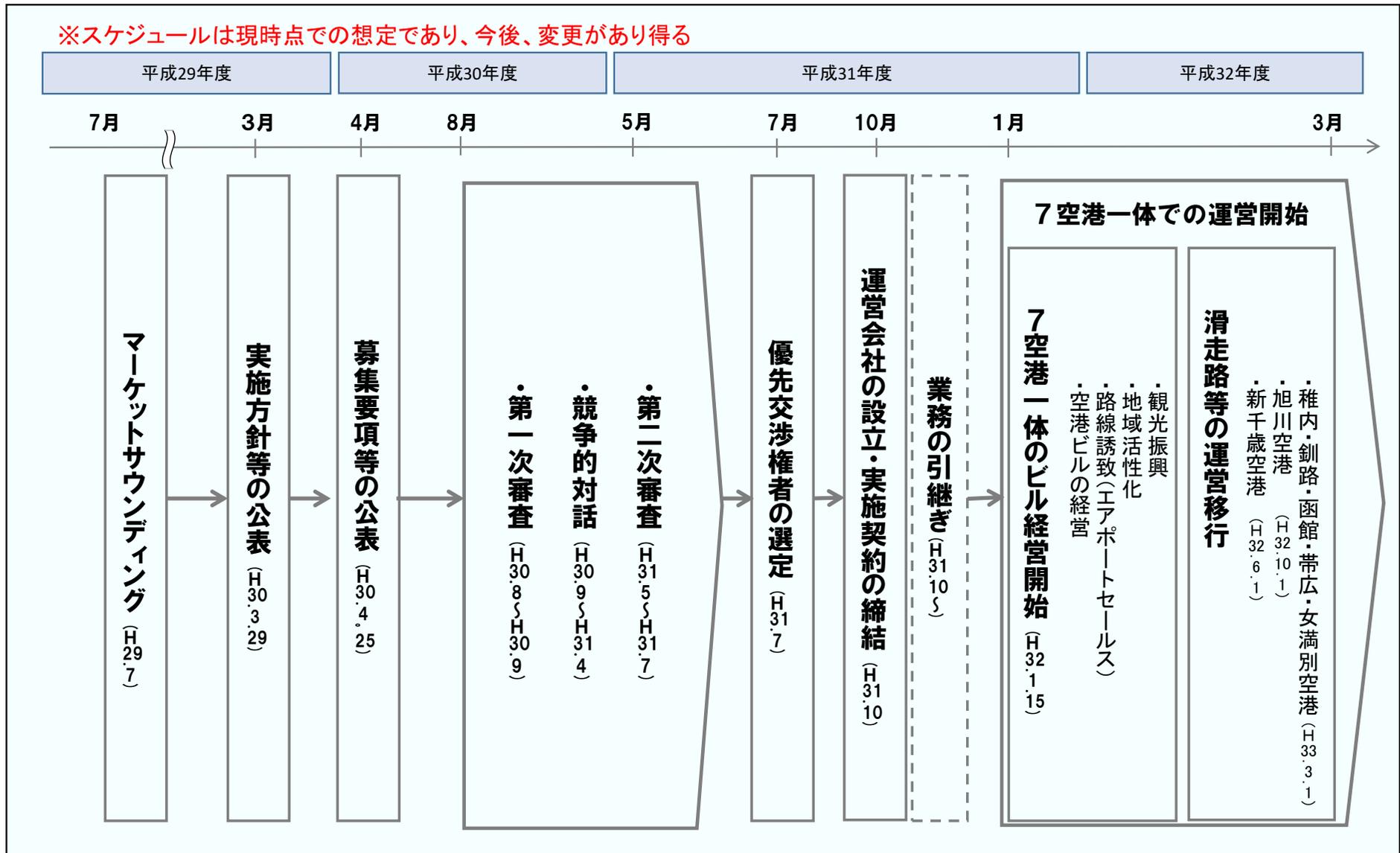
⇒ **上記の手続を経た上で、7空港一体での運営開始**

【空港運営開始の想定スケジュール】

- H32.1.15 7空港一体のビル経営開始
- H32.6.1～ 滑走路等の運営移行
 - H32.6.1～ 新千歳空港
 - H32.10.1～ 旭川空港
 - H33.3.1～ 稚内・釧路・函館・帯広・女満別空港

北海道内7空港運営委託に向けた現時点での想定スケジュール

※スケジュールは現時点での想定であり、今後、変更があり得る

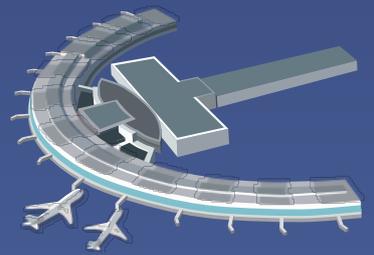


期間限定

新千歳空港発
千歳市内行

深夜便バス運行!

平成30年8月1日(水)
~10月27日(土)



運行経路図



新千歳空港 ANA前のりば

22:45 発 23:20 発

(到着便に合わせて運行)

ここに注目!

- 遅い時間の到着便でも安心!
- 帰宅やホテルへ向かうのに便利!
- 一律運賃220円(こども110円)

詳しくは裏面をご覧ください。

交通系
ICカードも
使えます。



主催 新千歳空港関係自治体協議会
(事務局:千歳市企画部空港政策課)

運行主体 北海道中央バス

お問い合わせ

北海道中央バス 千歳営業所
☎(0123)23-2171



※本事業は一般財団法人空港振興・環境整備支援機構の助成を受けて実証運行事業として実施しています。
※ご乗車いただいたお客様に新千歳空港からのアクセス等に関する車内アンケートを実施する予定です。ご協力よろしくお願いします。

2018年は北海道150年
Hokkaido's 150th Anniversary

バス時刻表

バス時刻表	乗車専用			降車専用								
	ANA前 新千歳空港	JAL前 新千歳空港	国際線66 新千歳空港	朝日町7丁目	朝日町4丁目	本町2丁目	錦町十字街	本店前 もりもと	6丁目	千代田町	千歳駅前	ANA クラウンプラザ ホテル千歳
	22:45	22:46	22:47	終点「ANAクラウンプラザホテル千歳」まで								
23:20	23:21	23:22	概ね20分									
近隣ホテル						①・②	③・④ ⑤	⑥・⑦	⑧・⑨ ⑩・⑪	⑫・⑬	⑭	

接続します!

新千歳空港 深夜到着 航空便

便名	発地	出発時刻	到着時刻	備考
AIR DO 39便	羽田	21:00	22:35	
JAL 599便	羽田	21:00	22:35	8月...1,2,4,6~8日運休 9月以降...日・金・祝のみ運航
SKYMARK 79便	羽田	21:00	22:35	8月3日運休
AIR DO 43便	羽田	21:30	23:05	8月10日から13日のみ運航
SKYMARK 731便	羽田	21:30	23:05	

記載内容は平成30年7月中旬現在の予定であり、平成30年10月27日までの内容です。
今後各社のフライトスケジュール等によって変更が生じる場合があります。

ホテル周辺 運行経路図



位置	ホテル名称 / 電話番号
①	ホテルグランテラス千歳 ☎ 0123-22-1121
②	ホテルかめや ☎ 0123-23-2002
③	ビジネスホテルホーリン ☎ 0123-23-1166
④	Air Hostel LCC ☎ 0123-22-3666
⑤	ホテルウィングインターナショナル千歳 ☎ 0123-24-2111
⑥	ベストウェスタンプラスホテルフィーノ千歳 ☎ 0123-40-0033
⑦	千歳第一ホテル ☎ 0123-27-2000
⑧	クイーンズホテル千歳 ☎ 0123-26-0001
⑨	ホテルエリアワン千歳 ☎ 0123-26-1156
⑩	ホテルルートイン千歳駅前 ☎ 050-5847-7579
⑪	千歳エアポートホテル ☎ 0123-26-1155
⑫	千歳ステーションホテル ☎ 0123-49-3000
⑬	JRイン千歳(9月19日オープン) ☎ 0123-25-8357
⑭	ANAクラウンプラザホテル千歳 ☎ 0123-22-2311